



233

# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年10月20日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

## 北朝鮮「金王朝」のルーツを追う

20日(日)＝1、3面



全州金氏の始祖墓＝韓国西南部・全州郊外で

今週の「迫る」は、「北朝鮮『金王朝』のルーツは韓国に？その系譜を追う」です。

北朝鮮の故・金日成主席のルーツは南にある。そんな話題が一時、朝鮮半島にかけめぐりました。韓国南部の全州には「全州金氏の始祖墓」があり、これは金日成の祖先の墓という説があります。南北融和ムードが漂っていた2000年、2代目の故・金正日総書記は韓国メディアを招いて晩さん会を開くのですが、その際に全州からのメディアの質問に対して

好反応を示します。北朝鮮には建国時の「伝説」はあるものの、韓国にルーツがあるとすれば、南北統一を進めるムードに花を添えると受け止められていました。

しかし現政権を担う金正恩総書記は韓国を「敵国」とし、融和ムードは雲散霧消。ルーツを探る話も立ち消えになってしまいました。金王朝のルーツを確定させるには「族譜」と呼ばれる一族の歴史を記した文書を探し、たどらねばならない。ソウル支局長の福岡静哉記者がそう考え、謎に迫りました。

## 論点 大接戦の米大統領選

23日(水)＝オピニオン面

米国大統領選挙は11月5日に投開票されます。民主党のハリス副大統領＝写真・㊤＝と共和党のトランプ前大統領＝写真・㊦＝が対決しますが、大接戦で最終盤を迎えています。

最後の焦点と争点とはど

こにあるのか。米国の政治や社会に詳しい早稲田大の中林美恵子教授、上智大の前嶋和弘教授に聞きました。「もし(も)トラ(ンプ氏が当選した場合)」の世界はどうなりそうなのかも議論しています。



自民党の石破茂総裁

## 議員の世襲規制 各党の主張は

20日(日)＝総合面

27日投開票の衆院選では、自民党派閥の裏金事件を受けて政治改革が争点になっています。テーマの一つが「世襲」の是非。地盤(選挙区や後援会)、看板(知名度)、カバン(資金)を親から引き

継ぐ世襲議員の多さが政治の変化を妨げ、有権者の政治不信にもつながっていると指摘されています。世襲の何が問題で、各党はどんな議論をしているのか調べてみました。

## 特集 ワイド 「保守こそ原発に反対を」

21日(月)＝夕刊2面

「真の保守なら原発に反対するのが当然」と言っただけの人はいません。元裁判官の樋口英明さん＝写真＝です。

10年前、関西電力大飯原発3、4号機の運転差

し止めを命じる判決を出したことがあります。樋口さんの持論を要約すると「原発は安全性も必要性も、思い込みと誤解ばかり」ということになります。詳しく尋ねました。



## 竹橋の窓から

編集後記

家族に先立たれて独り身になったら、孤独感や生活費や身の回りのことはどうすればいいのか。専門家やソシヤルワーカーと考えるイベントを11月10日、千里ライフサイエンスセンター(大阪府豊中市)でホスピス財団と共催します。司会者は毎日新聞の「掃苔記」の滝野隆浩記者。会場でも、オンラインでもご覧になれます。詳しくはQRから。(石原聖)



毎日新聞